

新型コロナウイルス感染症 感染拡大防止対策を実施しながらの
各事業の実施状況についての調査票

- 新型コロナウイルス感染症対策を行いながら、日々事業を実施いただいていることと思いますが、コロナ禍における事業実施状況（令和2年3月～現在まで）についてアンケート調査を実施いたします。

問1 事業種別は何ですか？（該当するいずれかに○を付けてください）

① ☐ : 児童館児童クラブ

② ☐ : 放課後子ども教室

問2 児童・保護者について伺います。

2-(1) 児童の様子について、コロナ禍以前とコロナ禍を比較し、変わったと感じる点や気になる点があれば、記載してください。

例) ・行動が制限されることが多いことから、いらだちを示す児童が増えた
・学校が始まると特に低学年の児童で、疲れやすくなっているように感じた

2-(2) 保護者・家庭の様子について、コロナ禍以前とコロナ禍を比較し、変わったと感じる点や気になる点があれば、記載してください。

例) 感染症対策についてなど、これまで以上に事業内容の確認をされる方が増えた。

問3 運営について伺います。

3-(1) 児童館・教室内で新型コロナウイルス感染症の感染者が発生しましたか？
（児童・職員(スタッフ)によらず）

① ☐ : 発生した ⇒ 3-(2)へ

② ☐ : 発生なし ⇒ 3-(5)へ

3-(2) その場合、学校や仙台市との連携は上手くいきましたか？

① ☐ : 上手くいった

② ☐ : 上手くいかなかった

どのような点が上手くいきました（いかなかった）ですか？

また、参考になる（改善する）点があれば以下に記載ください。

--

3-(3) その場合、利用者等への連絡は上手くいきましたか？

① ☐ : 上手くいった

② ☐ : 上手くいかなかった

どのような点が上手くいきました（いかなかった）ですか？

また、参考になる（改善する）点があれば以下に記載ください。

--

3-(4) 館・教室内で感染者が発生した際、利用者等からの苦情・意見等ありましたか？あれば以下に記載ください。

(苦情・意見等の内容)

--

3-(5) 学区内の小学校（館・教室内を除く）で新型コロナウイルス感染症の感染者が発生しましたか？

① ☐ : 発生した ⇒ 3-(6)へ

② ☐ : 発生なし ⇒ 3-(8)・(9)へ

3-(6) その場合、学校との連携は上手くいきましたか？

① ☐ : 上手くいった

② ☐ : 上手くいかなかった

どのような点が上手くいきました（いかなかった）ですか？

また、参考になる（改善する）点があれば以下に記載ください。

--

3-(7) その場合、利用者等への連絡は上手くいきましたか？

① ☐ : 上手くいった

② ☐ : 上手くいかなかった

どのような点が上手くいきました（いかなかった）ですか？

また、参考になる（改善する）点があれば以下に記載ください。

--

3-(8) 各事業について、コロナ禍によってどんな影響が生じたか、またコロナ禍での事業実施に向けどんな対応・工夫を行ったか、該当するそれぞれの機能ごとに記載ください。（例：事業の中止・休止を余儀なくされた、感染対策として利用制限しながら実施した、等）
 なお、児童館の方は①～④および⑦を、子ども教室の方は④～⑦をご回答ください。

児童館	①	児童クラブ事業	
	②	児童健全育成 (自由来館・遊びの指導・行事等)	
	③	子育て家庭支援	
共通	④	地域交流	
子ども教室	⑤	子どもの安全な居場所確保	
	⑥	学習支援・自由遊び・講座 等	
共通	⑦	その他(自由記述)	

3-(9) コロナ禍における職員・スタッフの対応について、苦勞した点や工夫した点はどのようなことでしょうか？該当する項目に記載ください。

①	手指消毒・マスク着用の徹底	
②	3密の回避	
③	利用自粛の働きかけ	
④	施設内や備品の消毒作業	
⑤	定期的な換気	
⑥	自らの感染予防	
⑦	職員・スタッフ配置	
⑧	児童対応	
⑨	保護者対応	
⑩	学校対応	
⑪	仙台市担当課対応 (生涯学習課または児童クラブ事業推進課)	
⑫	その他(自由記述)	例) 学年を分けての活動、食事の際は適切な間隔で同じ向きに座る 職員会議や打合せが気軽にできず、情報の共有が難しかったが、連絡ボードなどのツールを導入により、これまで以上に確実な情報伝達が可能となった。

問4 今後も新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を行いながらの事業運営は必須であると想定されますが、①コロナ禍での事業運営において新たに得られた効果や、②コロナ禍以降も継続すべき取組について、自由に記載してください。

① コロナ禍での事業運営において新たに得られた効果

例)

- ・学校や仙台市とより連携を取るようになり、信頼関係が深まった。

② コロナ禍以降も継続すべき取組

例)

- ・オンラインでの研修開催により、参加しやすくなり、職員同士の意見交換も生まれ、質の向上につながっており、コロナ禍以降も継続すべき取組と考える。

問5 その他（自由記述）

感染防止対策に関する課題やご意見、今回の調査に関するご意見・ご質問等があれば、自由に記載してください。

ご協力ありがとうございました。